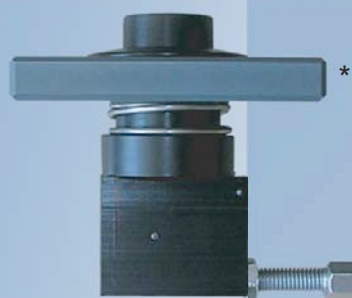


Easytouch by wire

取付け手順



プッシュボタン

20ET1
コイルスプリング付

20ET2



ボーデンワイヤーケーブル

20BZ0500TAAK
20BZ0750TAAK
20BZ1000TAAK
20BZ1250TAAK
20BZ1500TAAK

例 ("0500" = ケーブル長 in mm)



リリースヘッド

+

ロック付ガススプリング
"ショートリリース仕様"



【確認】 上記 * 記号のプレートは、取付手順の参考です。芯材のイメージです。

STEP 1

- 1) ボタン取付位置に丸穴（径25+）を作製し、その丸穴にプッシュボタンを上部から押し込みます。



- 2) プッシュボタンと取付プレートの間で発生する上下のガタつきを固定する為に、プッシュボタンの下部よりコイルスプリングを差込みます。（取付プレートの厚みがある場合は、特にスプリングは不要です）



- 3) プッシュボタンの受け側となるベース部分を下から差し込みます。（下図3.1）
ボタン本体とボタンベース内部に取付用のツメがありますので、ツメどおしが完全に引っかかるまで強く押しこんでください。（下図3.2）



3.1



3.2

- 4) 下図 4.1 および 4.2 のように、ワイヤーは水平方向または垂直方向のどちらにも対応できるようにボタンベースが設計されていますので、ご希望の方向でワイヤーケーブルを取付ください。

次に 4.3 のようにボタンベース内部にあるツメにワイヤーボールを引っ掛けてください。
引っ掛けましたら、ワイヤーのネジ部分をおおよそ10mmほどねじ込んでください。
（微調整後ほど行います）



4.1



4.2



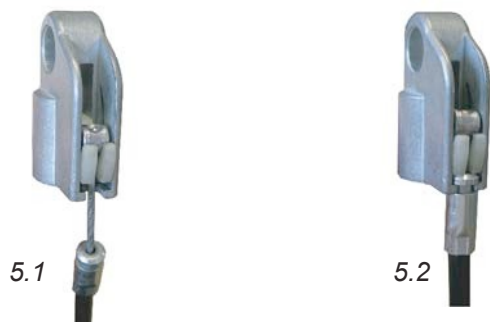
4.3

STEP 2

- 5) 次にSTEP 1 とは反対側のリリースヘッドと取付します。ワイヤー先端のニップル部分をリリースヘッド内部のツメに引っ掛けてください(下図5.1)。次にワイヤーケーブルとリリースヘッドを(5.2)のようにお互いのツメを

合わせて、強く押しこんでください。

取付後の脱着を防ぐために、この部分はかなり強く押しこんでください。



5.1



5.2

- 6) リリースヘッドをピストンロッド部に設計されたネジをたどって回しながら取付を行います。ゆっくり回すにつれ、軽く抵抗を感じる位置があります。プッシュピンとリリースヘッドが接触する位置です。抵抗を感じた位置で回転を止め、6.2のようにピストンロッド部のナットでリリースヘッドを固定してください。(微調整は後ほど行います)



6.1



6.2

- 7) これで取付は完了しました。次に微調整を行います。もう一度ワイヤーケーブルによじれがないか確認してください。ワイヤーケーブルの曲げアングルはR40mm以下にならないように取付をお願いします。



Disassembling ?

ボタン取付がうまくいかない場合はボタンとボタンベースが真っ直ぐ挿入されていない場合があります。ご確認ください。



STEP 3

8) ここでは微調整の方法について説明します。

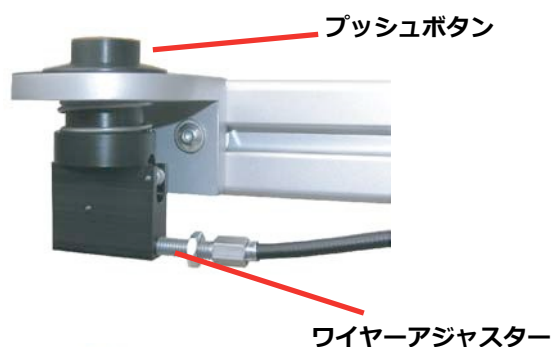
最適で使用感のよいシステムは、組付けられるアプリケーションによって異なりますので以下の手順を参考に微調整を行ってください。

このような現象の時は・・・

プッシュボタンを操作していないのに、ガススプリングのプッシュピンが押し込まれ、操作しなくてもスプリングが伸長してしまう。

(調整方法) この場合はケーブルのテンションを下げる必要があります。

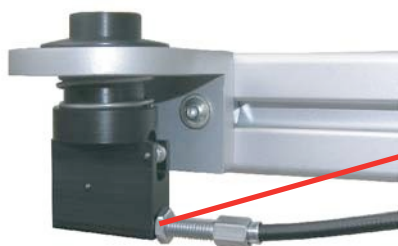
右図のワイヤーアジャスターを締めこんでください。
または
リリースヘッドの取付位置が低いので、少し高くしてください。



プッシュボタンを操作しても、ガススプリングが反応しない場合。
(プッシュピンが押されていない場合)

(調整方法) この場合はケーブルのテンションを上げる必要があります。

右図のワイヤーアジャスターをゆるめてください。
または
リリースヘッドの取付位置が高いので、少し低くしてください。



調整完了しましたら
しっかりとナットで
位置固定をしてください。



Advise

ワイヤーケーブルは「R=曲がり」の影響を受けやすくなっており、可能な限り「遊び」を設けて、ワイヤーケーブルが曲がってもガススプリングが不用意に伸長しないように微調整してください。